

環境への取り組み

(関連するSDGs)



■ 環境マネジメント

当社グループは、環境安全ポリシーに基づき、地球環境の保護と持続可能な社会を実現するため、事業活動のあらゆる面で、省資源・省エネルギー、廃棄物の削減などを積極的に推進し、継続的な環境負荷の低減を図っています。また、環境に配慮した活動に主体的に取り組むとともに、環境情報を適切に開示し、環境・社会貢献活動などの環境コミュニケーションを推進しています。

■ 環境リスクへの対応

近年、気候変動が顕在化するなか、「気候変動リスク」への対応が世界的に求められています。また、気候変動の影響を受けやすいもののひとつに、水枯渇、洪水、水質汚濁などの「水リスク」があります。当社グループは、気候変動リスクおよび水リスクについても事業活動との関連性を把握・分析し、操業等の経営に影響するリスクと獲得できる機会を特定していきます。

■ 「環境コミュニケーション大賞」 環境報告書部門で優良賞を受賞

当社の「コーポレートレポート2018」および「CSR活動報告2018」が、環境省と一般財団法人地球・人間環境フォーラムが主催する「第22回環境コミュニケーション大賞」の環境報告書部門において優良賞を2年連続で受賞しました。CO₂排出削減に向けたチャレンジングな目標に対する成果を具体的に記載している点や、CSR関連データの開示内容が豊富かつ充実している点など、環境配慮経営の意欲的な取り組みと積極的な情報開示が評価されています。



WEB

環境活動の詳細については、下記URLをご参照ください。主な環境パフォーマンス指標については、ステークホルダーに開示する情報の信頼性の向上を目的に、第三者保証を取得しています。

<https://www.mt-pharma.co.jp/shared/show.php?url=../csr/report/environment/index.html>



■ 環境中期行動計画(2016-2020)：主な目標と進捗

当社グループは、環境活動において4つの重点課題を環境中期行動計画のテーマとして設定し、環境負荷削減を進めています。特に、気候変動への対策として「省エネルギー・地球温暖化防止」を最も重要な環境テーマと位置付けています。

テーマ	中期行動目標(2020年)	2018年度の主な取り組みと進捗
省エネルギー・地球温暖化防止	<ul style="list-style-type: none"> CO₂排出量(生産・研究拠点、オフィス)を2020年度までに2010年度比で <ul style="list-style-type: none"> ・国内:40%以上削減する ・グローバル:35%以上削減する サプライチェーンCO₂排出量の把握を進める フロン類の適正管理を推進する 	<ul style="list-style-type: none"> CO₂排出量 <ul style="list-style-type: none"> ・国内:40%削減(2010年度比) ・グローバル:32%削減(2010年度比) スコープ3カテゴリ1,2,3,4,5,6,7,12を把握、算定し、CSR活動報告において開示 簡易定期点検実施 フロン類の回収破壊量417kg、漏えい量118kg(350t-CO₂eq:少量のため国への報告は不要)
廃棄物の削減・水資源の有効利用	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物発生量を削減し、ゼロエミッション(最終処分率0.5%未満)を維持する(国内グループ) 排出事業者責任として、委託先を含めて適正処理を推進する 水使用量:国内・グローバル(生産・研究拠点)とも2020年度までに2010年度比で15%以上削減する 	<ul style="list-style-type: none"> 国内廃棄物発生量53%削減(前年度比) 国内最終処分率0.59% マニフェスト電子化の推進 廃棄物処理委託業者に対する社内評価の徹底 水使用量 <ul style="list-style-type: none"> ・国内:45%削減(2010年度比) ・グローバル:46%削減(2010年度比)
化学物質の排出削減	<ul style="list-style-type: none"> 化学物質を適正に管理し、環境への排出を削減する トルエンの環境排出量を2020年度までに2010年度比で30%以上削減する 	<ul style="list-style-type: none"> 国内の化学物質環境排出量(大気および公共用水域) <ul style="list-style-type: none"> ・PRTR対象物質:5.1%削減(前年度比) ・VOC(PRTR対象物質を除く):4.2%削減(前年度比) トルエン環境排出量:32%減少(2010年度比)
生物多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> 事業活動と生物多様性との関わりを把握し、生物多様性保全の取り組みを推進する 	<ul style="list-style-type: none"> 生駒山(大阪府)植樹、八王子滝山地区(東京都)里山保全活動等の自然環境の保全活動を実施